

(2) 学生研修

1 物質生命化学科

本学科では、毎年合宿研修を通じて新入生と教職員及び学生会(青藍会)との親睦を図っている。平成28年度も例年と同様に1泊2日の研修を企画していたが、4月の熊本地震によりプログラムの延期と縮小を余儀なくされた。新入生は、入学してすぐに震災に遭っており、不安を感じていることも考慮し、下記に示す通り1日間にプログラムを短縮して研修を実施することとした。研修では、研究室紹介、親睦ランチ、レクリエーションを行い、新入生どうし、また先輩との親睦を深めることを目的として実施した。新入生のほぼ全員が参加し、楽しい1日を過ごすことができたのではないかと思う。物質生命化学科1年次の学生研修の概要は次の通りである。

日時： 2016年6月11日(土) 9時～17時

場所： 熊本大学黒髪南キャンパス、スポーツ熊本(熊本市中央区手取本町)

参加学生数： 1年生80名、青藍会学生19名

参加教職員数： 20名

日程及び内容等：

6月11日(土)

- | | |
|--------|------------------------|
| 9時00分 | 熊本大学物質生命化学科203教室集合 |
| 9時15分 | 研究室紹介 |
| 12時00分 | 親睦ランチ(FORICO) |
| 14時00分 | レクリエーション(ボーリング・スポーツ熊本) |
| 17時00分 | 解散 |

2 マテリアル工学科

1年次の導入科目である「マテリアル工学入門セミナー」の一環として、工場見学を実施した。本学科での学習内容に対して理解を深めるとともに、クラス内の親睦を図ることを目的としている。平成 28 年度の実施概要は以下の通りである。

日時： 2016 年 7 月 19 日 (火) 11:20～17:00

場所： メルコディスプレイテクノロジー (熊本県菊池市泗水町住吉1576-1)

参加者数： 1年生 49 名 教員 2 名

日程および内容等：

時間	経路
11:20	集合 百周年記念館前
11:30	熊本大学 発 バス移動
12:30	泗水道の駅 着 昼食
13:30	泗水道の駅 発 バス移動
14:00	メルコディスプレイテクノロジー 着
14:00～16:00	工場見学
16:00	メルコディスプレイテクノロジー 発 バス移動
17:00	熊本大学 着

3 機械システム工学科

本学科では、新入生の導入授業である機械システム入門セミナーの一環として、機械システムの専門科目を学ぶことの動機付けと社会に踏み出す際に必要な心構えについての教育を行うことを目的とした日帰りの研修旅行を実施している。

平成 28 年度の機械システム工学科 1 年次の研修旅行として、当初は 5 月 10 日(火)に、熊本県上益城郡益城町の井関農機熊本製造所と大分県玖珠郡九重町の九州電力八丁原発電所の見学を予定していた。しかしながら、4 月 14 日と 16 日に発生した熊本地震によって震源地の井関農機は大きな被害を受け、八丁原発電所までの国道 57 号線は阿蘇大橋の崩落・道路の損壊によって見学不可能となった。

年度内の熊本地方での工場見学は見通しが立たない中、学生の地震による心的障害の緩和を目的として、研修を工場見学からレクリエーションを中心としたものに変更することとした。夏の計画段階では訪問先として、工場の復旧を想定して上益城郡のサントリー九州熊本工場と、宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町の五ヶ瀬ハイランドスキー場とした。しかし、見学当日の 1 月 13 日、サントリー九州熊本工場は生産再開には至ったものの、見学コースの再開には至らなかった。そこで、サントリー九州熊本工場の見学は、周辺の地震の影響の見学とした。

実施日：平成29年1月13日(金)

参加者：学生70名，教員3名，技術補佐員1名

スケジュール：

08:00 工学部研究 I 前集合し，大型バス2台で出発。

08:00-11:00 バスで移動しながら，熊本地区の地震の影響を見学(サントリー九州工場は，周辺の地震の影響の見学のみとなった)。

11:00 五ヶ瀬ハイランドスキー場到着。

11:00-12:00 安全説明と初心者簡単な指導を行った。

12:00-13:00 昼食。

13:00-16:00 スキー研修。

17:00-19:30 バス移動。

19:30頃 熊大着，解散。

4 社会環境工学科

当初, 平成 28 年度の1年生次合宿研修は 5 月 23 日(月)~5 月 24 日(火)に南関・阿蘇周辺で計画していたが, 熊本地震の影響で開催を延期した。延期された研修は, 12 月 26 日(月)に日帰りで実施し, 益城町, 南阿蘇村周辺の熊本地震の被災地・復興現場を見学した。

日時:平成 28 年12月26日(月)

場所:益城町被災地・復興現場見学 (ましきラボ, 仮設住宅など)

南阿蘇村阿蘇大橋地区斜面防災対策工事現場

目的:平成 28 年熊本地震の被災地の復旧・復興現場を見学し, 地震被害や復旧・復興事業の理解を深め, 土木技術者として自分が今後学ぶべきことを考える。

参加者: 学生 73 名, 教員 5 名

スケジュール

8:30	熊本大学百周年記念館前 集合出発
9:15	益城町 総合体育館 到着
9:30	「ましきラボ」へ移動 周辺部・ましきラボ内部見学
10:45	総合体育館 出発
11:00	益城町テクノ仮設団地 みんなの家到着 (トイレ休憩) 団地見学, みんなの家で益城町復興計画等の説明
11:55	テクノ仮設団地出発
12:00	熊本県災害廃棄物二次仮置場 (バス車内から見学)
12:25	二次仮置場出発
12:45	昼食 道の駅大津
13:45	出発
14:00	熊谷組現場事務所 (郷土料理「より鶏味どり」P 内 大津町瀬田 218-1)
14:20	阿蘇大橋現場見学
15:00	遠隔操作室見学
15:40	現地出発
16:30-17:00	熊本大学着

5 建築学科

本学科では、新1年生を対象に、建築や創作活動に慣れ親しむ前段として、建築学科教員の設計による建築を含む優れた建築物を実際に見学・体験し、特別講演を含む合宿研修や登山を通じて新入生と教職員の親睦をはかり、4年間の勉学意欲を高めるために企画する重要な行事となっている。

しかしながら、2016年度は熊本地震の影響で前期授業日程がずれ込み、例年利用している研修所も被災して使用不可能な状態であったこともあり、日程を後期直前の夏期休業最終2日間とした。また、2日目恒例の登山についても、余震が続く状況でもあり安全確保が難しいと判断し、杵築の歴史的なまちなみ保存地区を散策する内容に変更した。

学生たちは既に仲のよい仲間ができていたので懇親の機会とはならなかったが、講演会についてのレポート提出を課したところ、講演会中の居眠りが減り、聴講後は建築と向き合う姿勢に変化を感じた学生が多い内容であったのは大きな収穫である。

また、日程が授業期間中ではなく、2日目の行事が登山より体力的にハードではない町歩きであったこともあり、例年よりも教員の参加が多かったため、多数の教員と学科の学生との親睦をはかることができたことも非常によかった。

日時：平成28年9月26日（月）～9月27日（火）

場所：九州地区国立大学九重共同研修所

大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原 600-1 TEL(0973)79-2617

参加学生数：58名

参加教員数：10名

日程及び内容等：

9月26日

- 08:30 集合 熊本大学工学部百周年記念館前
- 09:00 熊本大学出発
- 10:30 小国町到着 建築物見学 小国ドーム、ゆうステーション、木魂館
- 12:00 昼食 木魂館（北里バラ）
- 13:00 小国町出発
- 13:50 研修所到着
- 14:00 特別講演「建築するということ」
講師：前田 哲 氏（株式会社日本設計 チーフアーキテクト）
- 17:30 夕食（大食堂）
- 18:30 入浴（男女浴室）
- 19:30 懇親会（大広間）
- 22:00 消灯

9月27日

- 07:30 起床
- 08:00 朝食（大食堂）
- 08:30 清掃、記念撮影
- 09:30 研修所 出発
- 11:00 杵築まちなみ見学、昼食（弁当）
- 14:00 杵築出発

16:00

熊本大学到着 解散

6 情報電気電子工学科

情報電気電子工学科一年次の合宿研修は、本年度においては学生 160 名の 1 グループで行うこととし、下記の通り 10 月 1 日(土)～2 日(日)の一泊二日の日程で行った。当初 4 月 15 日(土)～16(日)の予定であったが、出発前日の 14 日に熊本地震前震が発生したため、最終的に半年程延期することとなった。

日時：平成 28 年 10 月 1 日(土)～2 日(日) 場所：熊本県立あしきた青少年の家

参加学生数：1 年生 A 組 80 名, B 組 80 名, 計 160 名 参加大学院生数：16 名 参加教職員数：12 名

日程および内容等：

10 月 1 日(土)		10 月 2 日(日)	
		06:30	起床
		07:00	朝のつどい
		07:30	朝食
		08:00	出発準備, 清掃
		08:30	講話
09:00	大学集合, 点呼	09:00	研修③
09:30	大学出発, バス移動		
11:30	研修所着, オリエンテーション	11:10	研修所出発, バス移動
12:00	昼食		
13:00	研修①	12:10	エコパーク水俣着, 昼食
		13:10	徒歩移動
		13:20	水俣病資料館着
		14:20	徒歩移動
		14:30	エコパーク水俣発, バス移動
15:00	レクリエーション		
17:00	入浴可	17:00	大学着, 解散
17:30	夕食, 入浴, 自由時間		
19:00	研修②		
20:30	自由時間		
22:00	消灯		

7 数理工学科

H28年度は4月14日と16日に熊本地震が発生したため、新入生合宿研修(山鹿市・あんずの丘と装飾古墳博物館にて研修予定)が中止になった。その代わりに、10月14日(金)に北部学生食堂付近の広場にて、バーベキューパーティーを開催することにした。教職員・大学院生・学部学生の総勢32名が参加し、焼き肉と野菜を囲んで親睦を深めることができた。